

利用しやすい市電への改善・機能強化を

1月22日、熊本市公共交通協議会の基幹公共交通部会が開かれ、熊本市電の機能強化について意見交換を行いました。党市議団から上野みえこ議員が参加しました。

正規職員の確保は、安全運行の基本

運転士87人のうち、約8割に当たる67人が嘱託です。監督20人のうち9名、約半数が任期付職員と再任用です。交通局の全職員のうち約47%は嘱託職員です。

このままいけば、すべての運転士が非正規となり、監督や監督長までが非正規となるような事態も想定されます。安全運行第1の市電事業を存続していくためにも、正規職員の採用をきちんと行っていくべきです。

目標に向け、バリアフリー化の促進を

国は「高齢者・障がい者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づき制定されている「移動等の促進に関する基本方針」で、2020年度までの車両総数の70%をバリアフリー化することを目標としています。2019年度は、熊本市として車両更新の方針が決まるので、国の目標もふまえた年次計画策定をすすめてほしいものです。

時代のニーズに沿ったサービスの向上のため、市の支援を

持続可能な市電とするための正規職員確保やバリアフリー化の促進、利便性向上のためのIT化推進のためにも、市として「市民の足」である交通事業への支援を拡充していくべきです。

日本共産党 市議会だより

熊本市中央区手取本町1-1 3階

発行：日本共産党熊本市議団

上野みえこ なすまどか 山部ひろし

NO. 1129

2019年1月27日号

電話 328-2656

FAX 359-5047

メール：kumamsu@gamma.ocn.ne.jp

HP：共産党 熊本市議団



検索



2019 年第 1 回定例会日程が決まりました

【日程】

2月18日（月）開会（本会議）

20日（水）代表質問

21（木）、22（金）、25日（月）一般質問

26（火）、27日（水）総括質疑

28日（木）～ 委員会・予算決算委員会分科会（請願・陳情趣旨説明）

3月6日（水）予算決算委員会・締めくくり質疑

8日（金）閉会（質疑、討論、表決）

*請願提出締め切りは、2月18日（月）午後5時まで

*陳情提出締め切りは、2月21日（木）午後5時まで

なすまどか議員が一般質問を行います



日時：2月22日（金）午前10時より 場所：議会棟5階 本会議場

震災から3年が経過しようとしています。こうしたなかで、5000世帯を超える方が、仮設住宅での生活を送られています。今回の一般質問では、まだまだ道半ばの震災からの復興や福祉・子育て支援、さくらカードなどについて、質問をします。ぜひ傍聴にお越しください。



質問項目

- 国民健康保険料の負担軽減と減免制度の拡充について
- 震災からの復興
 - ・ 医療費減免の復活
 - ・ 住宅リフォーム・修繕助成制度の創設について
- さくらカードについて
- 子どもの医療費無料化について
- 待機児童・保留児童について
- 給付型奨学金について
- がん検診の無料化について
- その他

土木センターへ、 道路・公園の改善を要望

1 月 18 日、熊本市民連と共産党市議団で各土木センターへ、要請行動を行いました。

要望された地域の皆さんも参加し、声を市に届けました。約 30 件の要望の大部分に積極的な対応が示されました。



慢性的なひどい交通渋滞。道路の拡幅を

■住民からくり返し要望が

北区の県道託麻北部線・楠 2 丁目交差点。右折レーンがないため右折待ちの車が道路をふさぎ、いつも大変な渋滞です。自転車の通学生が狭い歩道を通行することもあり、危険であると、これまで地元住民から道路の拡幅が重ねて要望されてきました。



■市、拡幅にむけ予備設計を実施

市では現在、拡幅に向けての予備設計を行っており、来年度に詳細設計、その後、道路沿いの建物などの調査を行うとの説明がありました。

これまでも渋滞で見通しの悪くなった交差点で自転車が転倒する事故も起こっています。早期の拡幅工事の実現が必要です。

土木センターが行う道路や公園・河川等の不具合は、事故につながるので、速やかな対応が必要です。土木センター関連の予算も厳しくなっているので、今後予算が十分に確保されるよう、市議団としても求めています。

未整備の雑木林。剪定・伐採と街路灯の設置を

■景観的にも防犯的にも問題

北区、武蔵塚ロータリー内の敷地。かつて星子市長の時代に「龍田の森」として整備されましたが、その後、樹木の剪定などがなされず、荒れ放題の雑木林となっています。今では昼間でも真っ暗な状態です。

またロータリー沿いの歩道



も、街路灯がなく夜間は大変危険です。住民から街路灯の設置要望が出されていました。

■来年度、剪定・伐採と街路灯の設置へ

市からは、来年度から雑木林については剪定を含めた伐採を、またロータリー歩道に 4 か所の街路灯を設置すると回答がありました。



高齢者・車イスの方にも優しい歩道へ改修を

■陥没、ひび割れなど著しい老朽化

北区武蔵が丘の団地内歩道。整備されてから 40 年以上になり、陥没やひび割れ、側溝のフタのがたつきなど、通行の際、つまづき、転倒の危険があります。

また歩道の幅が狭く、車イスの方が通行ができないなど改善の要望が出ていました。

■来年度より歩道のやり替えに着手

市からは、来年・再来年で歩道のやり替え工事を実施すると説明。しかし、拡幅については、すでに測量設計も済んでいるので、新たな実施に向けては再度検討が必要とのことでした。

段差の解消などで車イスも通行可能にできるよう改善が必要です。